

【記載例】
※ 研修実施団体において別途申込書の様式を指定している場合がありますので、受講を希望する研修実施団体にお問い合わせください。

令和 ○ 年 6 月 1 日

〇〇小売酒販組合 御中

研修実施団体名を記載してください。

免許者の住所、氏名又は名称及び電話番号を記載してください。

申込者

住所 千代田区霞が関△-△-△

氏名 (名称) 有限会社 △△酒販

代表取締役 霞 △△

電話番号 ○○○-○○○-○○○○

申込日を記載してください。

酒類販売管理研修受講申込書

酒税の保全及び酒類業組合等に関する法律施行規則第11条の10の規定により、下記の者に酒類販売管理研修を受講させたいので、申し込みます。

記

1 販売場の名称及び所在地

(名称) リカーショップ△△△

(所在地) 〒730-△△

広島市中区上八丁堀△-△

2 受講者の氏名、住所及び生年月日

(氏名) 上八丁堀 太郎

(役職等: 店長)

(備考) 1を参照してください。

(住所) 〒734-△△

広島市南区宇品東△-△

(生年月日) 昭和57年6月11日

3 酒類販売管理研修の受講希望年月日及び受講希望場所

(受講希望年月日) 令和 ○ 年 7 月 1 日

(受講希望場所) 広島市中区上八丁堀○-○

研修開催日等が不明な場合は、各研修実施団体にお問い合わせください。

4 受講区分 (該当区分に☑を付してください)

初回受講

定期受講 ※3年ごとの受講を定期受講といたします。

5 酒類販売管理研修の最終受講年月日及び研修実施団体の名称

(最終受講年月日) 平成・令和 ○ 年 9 月 1 日

(研修実施団体の名称) 〇〇小売酒販組合

(備考) 2を参照してください。

(備考) 1 「2 受講者の氏名、住所及び生年月日」の「役職等」欄には、個人事業者の方の場合は店主、専従者等と記載してください。また、法人の場合は、社長、専務、店長等の役職を記載してください。

2 「5 酒類販売管理研修の最終受講年月日及び研修実施団体の名称」は、今回の受講が定期酒類販売管理研修である場合に、前回受講した研修について記載してください。

3 酒類販売管理研修受講証の送付先にチェックをしてください。いずれにもチェックがない場合は、販売場の所在地に送付させていただきます。

販売場の所在地

受講者の住所

その他の場所

(氏名又は名称)

(住所又は所在地) 〒

酒類販売管理研修受講証の送付先を必ず記載してください。

○ 申込書は、受講を希望される研修が開催される日の2週間前までに、各研修実施団体(小売酒販組合等)に提出してください。

○ 酒類販売管理研修の申込状況や受講料は、各研修実施団体に直接お尋ねください。